

大学入試に必要な語彙



武田 一

■語彙問題の流行

英語が好きになるきっかけとして,文法が理解できるようになったことをあげる生徒が多くいます。文法の問題が解けるようになって,英語の勉強がおもしろくなってきたというのです。その反面,単語を覚えることにおもしろみを覚える生徒は少ないと思います。受験で出題される語彙の問題は,応用力を問う文法問題と違って,その単語を知っているかどうかという知識量勝負なので,知的なおもしろみにかけるからだと思われます。それに加えて,なにしろ覚えなければならない数も圧倒的に多いので,覚えたことが,即,テストで報われるといった達成感にひたりにくいということもあると思います。

高校の教師としては、文法のようにルールを覚えれば解ける問題の方が、受験生にとって良心的なのではとも思ってしまいますが、最近の入試では、語彙の問題が流行っています。英検をみても、独立した文法問題が出題されるのは2級までで、準1級からは語彙力を問う問題になっています。

■実際の入試問題を見てみると…

では、その問われ方ですが、法政大学で出題された長文問題中の語彙を問う問題を取り上げて、 出題傾向を分析してみます。

①同意語を知っていれば、本文を読まなくてもで きる問題

(ア) providing

- (a) supplying
- (b) delivering
- (c) catering
- (d) equipping

(1) fundamental

- (a) radical
- (b) temporary
- (c) hostile
- (d) basic

これらの問題は、本文をみなくても正解にたど りつくことができます。

providing は「供給する」という意味ですから, supplying が同じだということがわかります。また, fundamental=basicも, 知っていればそのまま正解できる問題です。

②複数の意味があり、本文でどういう意味で問われているのかを考えさせる問題

(丰) enterprise

- (a) business
- (b) labor
- (c) company
- (d) exploration

enterprise には「企業,会社 (=company)」 という意味と「事業,計画」とがあります。

問題文をみると…

Farming used to be primarily a family (*) enterprise and to a large extent still is in most countries.

「農業というのは元々家族経営で行われてきた ものであり、大方、いまでもたいていの国に、そ ういう形で存在している。」とあり、選択肢には、(a) business (c) company とありますが、農業が、かつて「会社」であったと考えるのは合点がいきません。ですから、「事業、職業、仕事」という意味のある business を選びます。

③意外な意味があり、本文ではどういう意味で問われているのかを考えさせる問題

(⊐) era

(a) tribe

(b) cycle

(c) style

(d) period

(コ) era の問題では,選択肢 period にある「終 止符」「期間」の他にある「時代」という意味が 問われています。

④本文の内容をふまえ、言っていること、伝えたいメッセージは同じだと考えさせる問題

(ウ) reliable

(a) stable

(b) expensive

(c) insecure

(d) doubtful

(ヴ) reliable の問題は、reliable「頼りになる」
⇒「確かな」となることから、stable「安定した」を選びます。ただ、もともとstableには「(性格などが)信頼できる」という意味もあるのですが、ここまで覚えている受験生は少ないと思います。みんな日本語のレベルで考えて、文脈に沿った拡大解釈をするクセをつけて合格点につなげていっているのが現状だと思います。

これらの語彙問題の出題傾向の分析結果から導き出せる,語彙の学習に不可欠な,理想の単語集とはどのようなものでしょうか?

■理想の単語集とは?

理想の単語集とは、頻度のある単語を紹介しているのは言うまでもないことですが、見出し語を 覚えるだけでなく、同義語への言い換えの充実と

\$2094E	センター試験対策900			センターが研究的500 ● 前別報
resemble [rizémbl]	に似ている (mail 連行所不可 ® resemblance 似ていること	take after look like be similar to	☐ He resembles his father in appearance.	
cocc appear [apter]	①現れる ②(~の)ように見える・らしい □ It appears that 節(~~であるようだ, 回 appearance 計画。 今見	①show up turn up	☐ Vegetable juices began to appear on the market. ☐ The color purple has been regarded.	した。 (センターは親)
ooo [regard [riptird]	AをBとみなず (regard A as B)	look on A as B think of A as B	as a symbol of power.	した。 (センターBON)
manage [mámid3]	を経営する・管理する □ manage to do('doing) 'なんとかーする。 図 manage work 、 新春素・新春	administer be in charge	time.	(センター試験)
oos⊡ admire [sdmfssr]	①を賞賛する・みとれる ②を認める □ admice A for B'AをBで賞賛する。 図admiration 賞賛・藤原	① respect wonder at ② praise	They robbed him of his watch and	れました。 (センター3039)
oos⊡ reb [ráib]	から寄う 口rob A of B'A(A)からBを奪う」(steal B fro 包robber 影棒(A) 泡(robber) 強盗(行和)	deprive	☐ We decided to postpone our trip for one more month.	私たちはもう!か月旅行を採用する ことにしました。 (立命能大)
coor postpone [poustpóun]	を延期する 口 postpone doing["to do] 「~するのを経期する	put off delay	We don't have time to fix dinner tonight.	せん。 (センター試験)
cose⊡ fix [files]	①を修理する②をしっかり国定する③ 食事・テーブル〉を用意する④ 日樹)を字める	① mend/repair ② fasten ③ prepare ② set	☐ It cost me 700 dollars to fix my car.	車を直すのに700ドルかかりました。 (センターは取り
cost [kd(dst]	① (集明)がかかる ② (機能)を支払りせる □ It costs 人 全 to もっ「人ガーするのに全かかる」 経① 費用 ・値段(price/expense) ② 報性 □ at the cost of A 「A を犠牲にして」		He asked me to marry him, and I accepted.	彼から民所を申し込まれ、私は心よ く受け入れました。 (センター回順)
otto□ marry [méri]	と結婚する □ be married to A 「Aと結婚している」 □ get married to A 「Aと結婚する」 ※marriace 結婚(++ divorce 開始)	wed	* Genius Point marry に続く前面同はどった 物やは物と納路して8年です。	5? Sto Swith
	Glasser rade, mass 71, corce men)		She has been married () him fo	r six years. arried to ~0888UTUS Ass. 8

受験で狙われる語法の掲載、また、それらを覚える工夫があるということではないでしょうか。

『ジーニアス英単語2200』を作るにあたり,少しでも,単純な単語の暗記作業からの脱却を考え,①②③タイプの設問対策として同義語の記載を充実させ,レイアウトも見出し単語の左端に置く工夫をしました。これは,覚えた見出し語を,左端に書かれた同義語から言えるかチェックしやすくしたもので,より実践的であると思います。

さらに、suggest と propose のような同義語を並べて見出し語として掲載することもなるべく避けました。同義語を1ページ後ろに置くことで、あれ?同じような意味の単語を見たことがある…という脳へのやさしい働きかけを狙いました。

また、同義語の微妙なニュアンスのちがいや関連単語を参考として掲載し、狙われるコロケーション、語法など使い分けが必要なものは、下段のコラムで扱っています。その結果、頻度別で並べているだけの単語集と異なり、いつまでもめくると発見のある単語集になったと思います。

「早く始めて、長く続ける」。語彙の増強のための学習に近道はありません。"見出し語→日本語"という一方向の暗記にとどまらず、"見出し語⇔同義語"という英語から英語を連想できる力をつけ、受験のためだけの英語からステップアップし、生徒たちが英語をツールに、広く大きな世界へジャンプアップしていって欲しいと思います。

飽きのこないアイディア満載の『ジーニアス英 単語2200』が,英単語学習を楽しく思えるように なる一助となればと心より願ってやみません。

(たけだ はじめ・埼玉県武南高等学校教諭)